

事業所名

放課後等デイサービス
レインボーキッズメソッド4

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

24 日

法人（事業所）理念		「未来」のために、今日の「成長」と限らない可能性を追求する。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> 家庭的な雰囲気の中で、児童一人一人に寄り添いながら、日常生活に必要な生活スキルや社会性を身につけていき、自己肯定感を高め将来的な自立を目指す。 地域資源を活用し、様々な体験活動を積むことで、児童の興味関心の幅を広げ主体性を育てていく。 					
営業時間		9 時	00 分から	18 時	00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 障がい特性に配慮し、時間や空間を児童に分かりやすく構造化する。 食事や排泄といった機会を捉え、生活に必要な基本的動作を身につける。 気温に応じた衣服の調節や、身の回りの清潔を保つ方法を伝える。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動遊びを通して、筋力の維持・強化を図ったり、適切な動作を学んだりする。 制作活動を通して、道具の使い方を身につけたり、色彩感覚を養ったりする。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の認知特性について理解をし、こだわり等に対する支援をする。 認知の偏りやコミュニケーションの困難性から生じる行動障害を予防するため、模倣遊び等を通して、適切な行動が獲得できるように支援する。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせや集団での遊び、職員とのやりとりを通して、多くの言葉に触れる。 言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、ICT機器等を用いて、意志の伝達ができるように支援する。 場面に応じたコミュニケーション能力を身につけるため、自分と相手との関係性や場面、相手の状況を判断する力を身につける。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 児童にとって「安心の基地」の役割を果たすことができるように、環境や職員に対する信頼感を育む。 安定した情緒の下で生活ができるように、自分の感情が乱れた時や不安を感じた時にはどのように対応したら良いかを職員と一緒に考え、繰り返し練習する。 おでかけを通して、公共施設を利用する際のマナーについて学びながら、社会経験の幅を広げる。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 家族からの相談や悩みをいつでも話せる環境をつくり、それらに対する助言等を行う。必要に応じて、適切な関係機関へとつないでいく。 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 進級進学の際には、切れ目のない支援が行われるように、各関係機関と必要な情報を共有しながら、児童本人・家族が安心して新たな環境に進むことができるように丁寧に関わる。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 個別支援会議等には積極的に参加し、各関係機関と密な連携を図る。 児童が、活用できる地域資源を知ったり同年代の仲間をつくらったりするきっかけとなるように、他事業所との交流の機会を設ける。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 積極的に研修等へ参加し、障がい特性や支援の手立てについて学ぶ。また、学びを共有することで職員全体の質を高めていく。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事（初詣、節分、七夕、地方祭、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー等） 法人内での事業所間交流（おでかけ、クッキング等） 避難訓練や防犯訓練 					